



## 松戸市土地開発公社の解散について

松戸市土地開発公社（以下「公社」という。）は「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づき、都市基盤整備に必要な公共用地の先行取得を行うことを目的に昭和 48 年に設立されました。

公社は、地方公共団体の委託に基づき、道路や公園、学校用地等の公共事業用地の取得を松戸市に代わって行い、本市の社会資本整備に大きな役割を果たしてきました。

しかしながら、近年では公共事業の減少や地価の下落により、公共用地等の先行取得の経済的メリットは見込めず、その役割は薄れています。このことから公社設立の所期の目的・使命は終えたものと判断し、平成 29 年 1 月 1 日付け千葉県知事の認可を受け、解散いたしました。

今後は、公社理事 7 名が清算人となり、公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、清算手続きを進める予定です。

### 1 公社の概要

#### (1) 設立の目的

この土地開発公社は、公共用地、公共地等の取得、管理、処分等を行うことにより、地域の秩序ある整備と市民福祉の増進に寄与することを目的とする。  
(公社定款第 1 条)

#### (2) 沿革 昭和 48 年 5 月 7 日、千葉県知事の認可を受け設立

所在 松戸市根本 387 番地の 5

#### (3) 設立団体

松戸市

#### (4) 基本財産

500 万円(松戸市が全額出資)

#### (5) 実績

昭和 48 年設立以降、平成 28 年 12 月末までに約 94 万㎡、約 676 億円の道路や公園、学校用地等の公共事業用地の取得を市に代わって行い社会資本整備に大きな役割を果たしてきました。

#### (6) 組織（平成 28 年 12 月 31 日現在）

【役 員】 理事長 1 名、副理事長 1 名、専務理事 1 名、理事 4 名、監事 2 名

【評 議 員】 会長 1 名、評議員 12 名

【職 員 数】 市派遣職員 3 名（事務局長、ほか 2 名）



(7) 組織（平成 29 年 1 月 1 日以降）

【役員】代表清算人 1 名、清算人 6 名、監事 2 名

【職員数】都市計画課付、公社担当職員 3 名（事務局長、ほか 2 名）

(8) 清算期間 平成 29 年 1 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までを予定

(9) 清算終了時における残余財産の処分方法

公有地の拡大の推進に関する法律第 22 条第 2 項、

松戸市土地開発公社定款第 27 条第 2 項の規定に基づき松戸市に帰属する

(10) 残余財産見込額 899,659,235 円

2 平成 28 年度の公社保有地の買戻しについて

公社保有土地 5 か所の事業計画が纏まったことから、事業化による財源（地方債、国庫補助金）を活用し、すべての公社保有土地を買い戻したことにより、公社の金融機関に対する債務はすべて解消されました。

平成 28 年度に市が買戻した公社保有地一覧

	保有地	取得日	面積(m <sup>2</sup> )	買戻し金額 (円)	事業計画
1	公共代替用地 (中和倉)	H2. 11. 30	584. 00	393, 455, 136	公共利用または売却を検討する。
2	まちづくり用地 (旧 65 街区)	H21. 7. 30	2, 875. 68	522, 853, 148	東部地域の中核となる図書館等の整備を検討する。
3	戸定が丘歴史 公園拡充整備 用地 (注 1)	H6. 12. 27	4, 848. 90	2, 629, 043, 548	戸定邸と一体となった公園として活用する。
4	(仮称) 春雨橋 親水広場用地 (注 2)	H3. 12. 30	649. 22	1, 879, 019, 374	松戸駅周辺まちづくり基本構想、歴史と水辺の回遊拠点となる親水広場として活用する。
5	矢切駅前広場 (松戸市道 8 地 区 200 号) 用地	H4. 10. 9	552. 47	1, 206, 022, 757	矢切駅駅前広場の一部として活用する。
	合計		9, 510. 27	6, 630, 393, 963	

※ (注 1) 平成 28 年 2 月に「(仮称) 戸定フォーラム建設用地)」から「戸定が丘歴史公園拡充整備用地」へと事業目的が変更されました。

※ (注 2) 平成 28 年 2 月に「公共代替用地(松戸 3 丁目)」から「(仮称) 春雨橋親水広場用地」へと事業目的が変更されました。



参考(1) 解散までの経過及び今後の予定

日付	経過
平成 28 年 3 月 22 日	公社解散議案可決
平成 28 年 10 月 31 日	公共代替用地（中和倉）、まちづくり用地(旧 65 街区)の買戻し
平成 28 年 11 月 30 日	戸定が丘歴史公園拡充整備用地、(仮称) 春雨橋親水広場用地、矢切駅前広場（松戸市道 8 地区 200 号）用地の買戻し
平成 28 年 12 月 2 日	千葉県知事に公社解散の認可を申請 【公拡法第 22 条第 1 項】
平成 29 年 1 月 1 日	千葉県知事から公社解散の認可を受ける 【公拡法第 22 条第 1 項】 清算手続き開始
平成 29 年 1 月 4 日	千葉地方法務局へ公社解散及び清算人登記申請
平成 29 年 1 月 13 日	公社解散及び清算人登記完了
平成 29 年 1 月 26 日	債権申出の官報掲載（1 回目）
平成 29 年 1 月 27 日	〃（2 回目）
平成 29 年 1 月 30 日(予定)	〃（3 回目）
平成 29 年 3 月 28 日(予定)	残余財産額を確定
平成 29 年 3 月 31 日まで(予定)	残余財産を松戸市に帰属【公拡法第 22 条第 2 項】 【公社定款第 27 条第 2 項】
平成 29 年 4 月下旬まで(予定)	清算終了登記完了後、千葉県知事へ届け出 【公拡法第 22 条の 11】

参考(2) 千葉県内の市町村土地開発公社の推移（各年 4 月 1 日現在）

区分	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	平成 25 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年
千葉県	19	19	17	16	13	13	12

※ 平成 27 年 12 月 25 日に四街道市土地開発公社が解散いたしました。

(千葉県ホームページから抜粋)

【問い合わせ先】

街づくり部 都市計画課 土地開発公社担当

☎047-366-5811

## 平成28年度に松戸市が買戻した土地（位置図）

（以下5ヶ所の土地を松戸市が買戻したことにより、公社保有地は無くなりました）

買戻し金額 総計6,630,393,963円

### (1) 公共代替用地（中和倉）

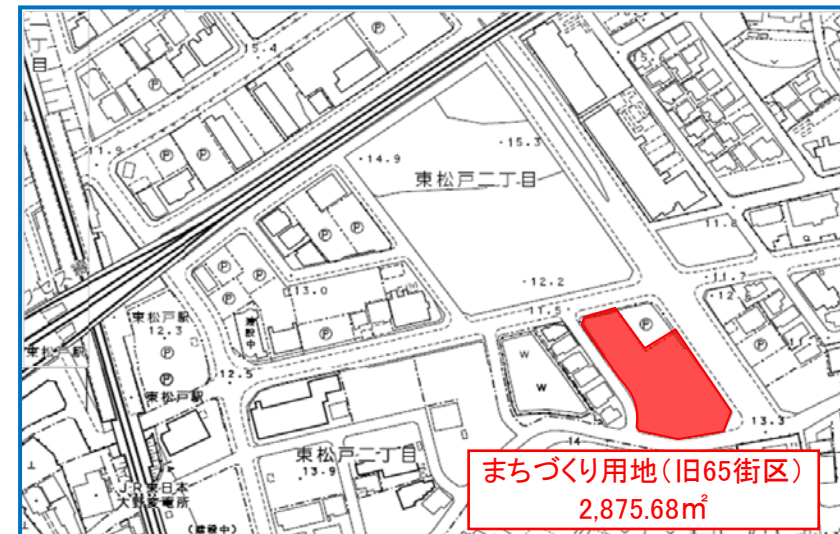
松戸市中和倉字一反割500番



【取得年度】平成2年度  
【面積】584.00㎡  
【金額】393,455,136円

### (2) まちづくり用地（旧65街区）

松戸市東松戸二丁目14番1 他6筆



【取得年度】平成21年度  
【面積】2,875.68㎡  
【金額】522,853,148円

### (3) 戸定が丘歴史公園拡充整備用地

松戸市松戸字戸定714番8 他2筆



【取得年度】平成6年度  
【面積】4,848.90㎡  
【金額】2,629,043,548円

### (4) (仮称) 春雨橋親水広場用地

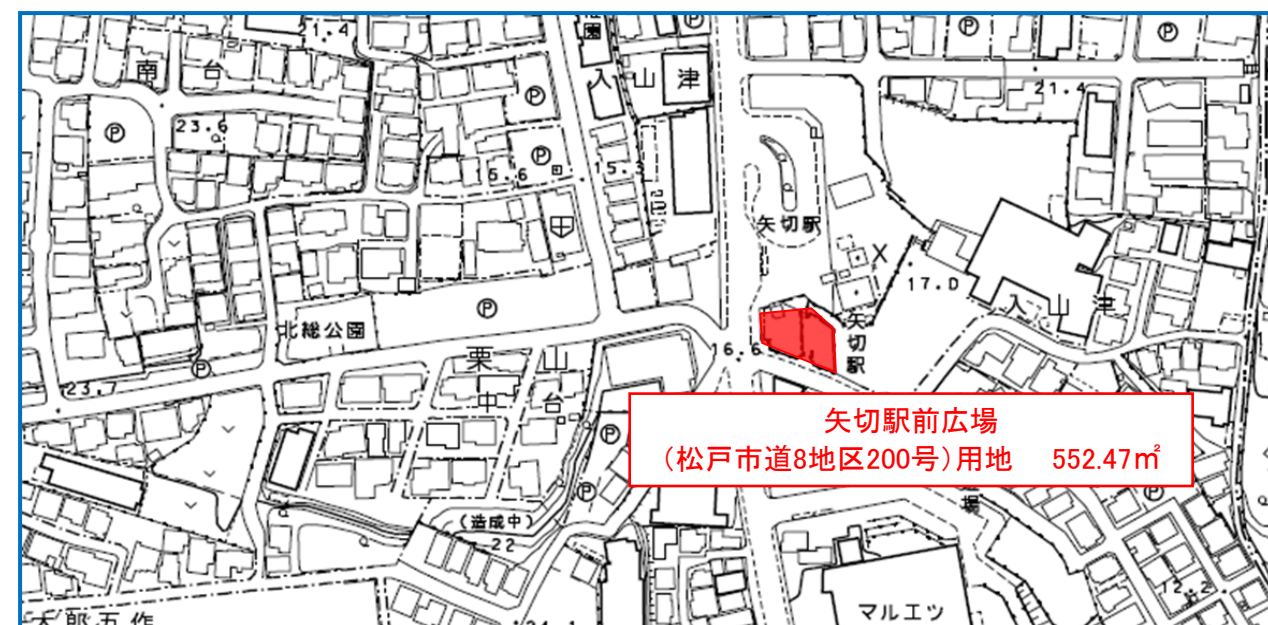
松戸市松戸字三丁目1810番1



【取得年度】平成3年度  
【面積】649.22㎡  
【金額】1,879,019,374円

### (5) 矢切駅前広場（松戸市道8地区200号）用地

松戸市下矢切字入山津150番7 他2筆



【取得年度】平成4年度  
【面積】552.47㎡  
【金額】1,206,022,757円